



明けましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い申し上げます。



ことぶき大学(高齢者学級)

～さつき保育園とおかし遊び～



ことぶき大学10名と5～6歳児18名が参加。けん玉・コマ・お手玉などの遊びを通して交流を深めました。最後に、子どもたちからお歌のプレゼントがありました。

～公民館情報コーナー～

新春！初笑いをしましろう

日時：17日(火)午後1時30分
内容：落語家 三遊亭 歌実
対象：一般 先着100名
会場：西公民館 集会室



0.1.2ちゃんママおしゃべり広場

日時：23日(月)
午前10時～11時30分
対象：乳幼児親子
持参：バスタオル
内容：手遊び・紙芝居と絵本の読み聞かせ・
情報交換



羊毛フェルトで雛人形を作ろう♪

日時：2月2日(木)午前10時
会場：集会室
対象：先着10名(託児付)
参加費：800円
申込み：6日(金)午前9時～
※参加費を添えて



魚の捌き方教室

日時：2月22日(水)午前10時
会場：調理室 対象：先着8名(託児付)
講師：元ホテルシェフ 佐藤 和久
参加費：1000円
持参：エプロン、三角巾
(持帰り容器は準備します)
申込み：16日(月)午前9時～
米参加費を添えて



サンドブラスト教室

日時：2月15日(水)午後1時30分
対象：一般 先着10名
講師：プラスト工房
会場：児童室
参加費：600円
申込み：16日(月)午前9時～
※参加費を添えて



「冒険遊び場」と知り合って・・・

外遊びを考える会「どろんこの王様」
田上 朋子

「プレーパークは特別な場所じゃない」

プレーパークでは、こどもたちが自由に遊べる事を目指し、こどもたちを「見守る」という事を大切にしています。でもこれは、「プレーパーク」という場所だけで実現するものではないと思っています。プレーパークは決められた日に決められた場所で大人が用意してあげる特別な「イベント」ではなくて、色んな人たちと一緒にこどもたちの遊びについて考えたり、人と人が繋がれたりする場所。目指すところは、いつでも、どこでも、当たり前のように自由にこどもたちが遊べるように、という事です。(もちろん自由にはと言っても、プレーパークにも最低限のマナーや安全対策があり、なんでも好き勝手にいいという事はありません)

たしかに、一見プレーパークは特別な空間に見えます。ノコギリを使って端材を切ったり、釘を打ったり、全身ずぶ濡れになるまで水遊びをしたり、火を使って焼き芋をしたり。近年、プレーパーク以外でなかなか見られない光景です。(火を使うには市の許可も必要です)私も、普段子育てで忙しくしていると、「やめてー！」と言いたくなることもあります…そんな様々な体験をこどもたちがするためには、手を止めてじっくりこどもたちを見守ったり、洗濯物が増えたり、正直面倒な事が増えますから。でもそれは、こどもを育てる責任が親だけの肩にのしかかっているからかも。近くにいるみんなで、こどもたちを見守り育てていこうという関係が出来れば、心と時間のゆとりができ、こどもたちを狭い枠の中だけで遊ばせなくてよくなります。

「<飛び出すな 車は急に止まれない>の交通標語は話が逆だ。<飛び出すぞ こどもは急に

止まれない>がほんとじゃないかね。」絵本作家の八島太郎さんはそのようにおっしゃったそうです。こどもたちに、自分の身は自分で守る事を教える事ももちろん大事です。けれども私たちは、大人目線のルールをこどもたちに押し付けるばかりで、こども目線で考える事を怠ってはいないでしょうか。

こどもたちが自由に遊べること、人と人が繋がること、みんなでこどもたちを見守ること。これら全て、私たちが大切にしている事です。もっとたくさんの人たちに知ってもらって、プレーパークだけでなく、日常にその輪を広げていきたいです。

『けろっこぱーく』

日時：10日(火) 午前10時～午後1時
対象：未就園児と保護者
※未就学児は保護者と一緒に参加

『プレーパーク』

日時：21日(土) 午前10時～午後3時
対象：どなたでもOK!
内容：自分の発想で遊びを考える
会場：富士見公園
主催：外遊びを考える会「どろんこの王様」



ねえねえきいて

さつき保育園

3歳児 うさぎ組 花井 知香



「作って楽しいね！」

保育者が準備をしていると「何しているの？」と聞いてくれます。子ども達は、大人のことをよく見ている興味を示します。一人が言い始めると次から次に子ども達が集まってきます。それをきっかけに「これは〇〇じゃない?」「〇〇(自分の名前)もやりたい。」等、会話が弾みます。

毎月、子ども達と製作といわれるのり・はさみ・クレヨン・マーカー等を使って季節の作り物をしています。寒くなってきて子ども達と雪遊びをしたいなあ…という思いも込めて今回は雪だるまを作りました。3歳児クラスから自分専用のはさみを持っていて保育者の傍らではさみを使う機会を作り、子ども達も「はさみを使いたい。」と楽しみにしている活動のひとつです。今回の雪だるまはそのはさみを使用して丸を切りました。今までは1回ずつ切る(1回切り)から直線を切るまででしたが、初めて丸を切ることに挑戦しました。どの子も集中して曲線を切ることができ、個性豊かな可愛い雪だるまが完成しました。出来上がった雪だるまを見て満足そうな表情を見せてくれました子ども達です。

丁度、こちらの西公民館で掲載されていますので、お時間ありましたらご覧いただけると嬉しいです。